

## A6422 キハ31 スカート付・ロングシート 2両セット

予価:15,000円(税別)

JANコード:138670 カートン内入数:24

## A6423 &lt;ま川鉄道 KT311

予価:9,400円(税別)

JANコード:138687 カートン内入数:24

## A6424 キハ31・クロスシート 2両セット

予価:15,000円(税別)

JANコード:139592 カートン内入数:24

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 2両用紙箱入り【A6422/24】、単品プラケース入【A6423】)

## 実車

キハ31は1986(昭和61)年に登場した暖地向け一般型気動車です。車体の軽量化による走行性能向上を目的として、軽量ステンレス車体が採用されて車体長が17m級に短くなったのが特徴です。観光需要を想定して側面窓は一段上昇式、座席は新幹線0系のを転用したクロスシートが採用され、当初から冷房が搭載されました。ドアエンジン、冷房装置などのバス用部品や、台車、変速機、ブレーキ装置には廃車発生産品が活用されてコストダウンが図られており、他の国鉄型気動車との連結も可能です。国鉄時代に20両製造されたキハ31は全車JR九州に承継されたほか、民営化以降も3両が追加製造されました。現在は前面下部にスカートが取り付けられた車両や、座席をロングシートに変更した車両が存在します。JR九州に承継されたキハ31のうち、2004(平成16)年にくま川鉄道に譲渡されたのがKT31形と呼ばれ、主にラッシュ時の輸送力増強用として活躍しましたが2013(平成25)年に引退しました。譲渡に際してはホロ枠の交換、車体帯色の変更などが行われ、個性的な姿で知られました。

## 商品概要

- ・マイクロエース気動車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、前面方向幕点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付)
- ・車両毎に異なるJRマークや各種表記位置の差異を再現
- ・ドア周辺の輝きの強い銀と側面の輝きの鈍い銀の差を再現
- ・フライホイール付動力ユニット搭載

## ステンレスボディに青の帯



- ・スカート取付後の姿を再現
- ・ロングシート改造車専用の座席部品を使用
- ・現行の姿を再現

編成図 A6422

キハ31-6

キハ31-9

ライト(M)ライト ライト ライト



- ・2000年代のスカート取付前の姿を再現
- ・一部の窓に取り付けられた手すりを印刷で再現
- ・クロスシート車専用の座席部品を取付。2両の座席色の違いを作り分け

編成図 A6424

キハ31-5

キハ31-1

ライト(M)ライト ライト ライト

JR九州承認済

## ステンレスボディに青と赤の帯



- ・KT311専用の前面幌枠、バックミラーを取付
- ・コンパクトなレイアウトに好適

編成図 A6423

KT311

ライト(M)ライト

&lt;ま川鉄道商品化許諾済

オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・黒:F0003

付属品 行先シール